

平成 28 年度
登録コンクリート圧送基幹技能者認定試験
記 述 式 問 題

- 1 試験時間 1 時間 30 分
- 2 問題数 2 問
- 3 注意事項

- (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないで下さい。
- (2) 答案用紙に、受験番号、氏名を必ず記入して下さい。
- (3) 試験には、筆記用具と電卓（電子式卓上計算機）の持ち込みが可能です。もしそれらの持ち込みを忘れ、かつ必要な場合は、黙って手をあげて下さい。
プログラム機能・文字入力機能のある電卓の使用、携帯電話の使用は認めません。
また、テキスト（「登録基幹技能者共通テキスト」、「登録コンクリート圧送基幹技能者講習テキスト 2016」）等の書籍、ノート等の持ち込みも認めません。
- (4) 係員の指示にしたがって、この試験問題が、表紙を含めて 2 ページであること、問題数が 2 問であること、また、答案用紙が 2 ページであることを確かめて下さい。
それらに不備がある場合は、黙って手をあげて下さい。
- (5) 係員の試験開始の合図で始めて下さい。
- (6) 解答の方法は次のとおりです。
問題 1 については 600 字以上 800 字以内で、問題 2 については 300 字以上 400 字以内で、横書きで記述して解答して下さい。答案用紙の記述用のマス目には、一定間隔で行末に字数の目安を記載してあります。
制限文字数に満たない記述や、制限文字数を超える記述での解答は、減点とします。
- (7) 試験開始後 15 分までの遅刻は、受験することができます。ただし、解答できる時間はこの試験の終了予定時刻までです。
- (8) 試験中、質問があるときは、黙って手をあげて下さい。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
- (9) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手をあげて、係員の指示にしたがって下さい。
- (10) 試験終了予定時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手をあげて、係員の指示にしたがって下さい。試験開始から 30 分経過後から退室が可能です。ただし、試験終了予定時刻の 15 分前から終了時刻までは、退室できません。
- (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示にしたがって下さい。
- (12) 試験終了後、問題用紙は各自持ち帰り下さい。

問題 1 あなたがこれまでに経験したコンクリート圧送工事において生じたトラブル事例を一つ挙げ、その原因と、そのトラブルによって現場全体に与えた影響を述べ、そのトラブルを未然に防ぐために、常日頃からどのような管理が必要であるかについて 600 字以上 800 字以内で記述しなさい。

問題 2 暑中コンクリートの建設現場において、作業環境を改善するために登録コンクリート圧送基幹技能者としてとるべき対応について 300 字以上 400 字以内で記述しなさい。